

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社アズジェント 上場取引所 東
 コード番号 4288 URL http://www.asgent.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 隆洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 葛城 岳典 TEL 03-6853-7401
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,584	△8.5	19	△83.7	22	△81.8	9	△88.4
25年3月期第2四半期	1,731	△9.1	118	△3.2	122	△4.1	81	△0.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	243.34	—
25年3月期第2四半期	2,076.68	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,449	1,986	81.0
25年3月期	2,653	1,996	75.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,983百万円 25年3月期 1,993百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,540	0.1	30	△86.8	30	△87.2	18	△86.6	461.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	39,595株	25年3月期	39,595株
26年3月期2Q	575株	25年3月期	575株
26年3月期2Q	39,020株	25年3月期2Q	39,341株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続が実施されております。この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策などを背景とした円安傾向を受けて、輸出関連企業を中心とした業績の好転により景気改善の兆しは見えてきておりますが、世界経済においては中国をはじめとした新興国での景気減速懸念、また欧州経済の回復も鈍化しており、依然として楽観できない状況が続いております。

ネットワークセキュリティ関連においては、国内のインシデント報告が直近でついに1万件を超えるようになり、不正アクセスによる個人情報流出や標的型攻撃、WEBサイト改ざんといった、巧妙化するサイバー攻撃とその被害について日々報道がなされております。政府や官公庁も追加的な対応策を講じる動きを見せ、ネットワークセキュリティの重要性がより一層高まっております。

このような環境の下、当社はビジネス環境の変化に対応し中長期的な成長基盤を確実にするために、引き続き、収益構造変革（商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービスビジネス主体への変革）に伴う先行投資を推し進めております。セキュリティサービスのブランドとして「セキュリティ・プラス」を打ち出し、当事業年度の5月には、マーケットにおけるポジショニングを築くためのプロモーション活動として、ソーシャル・エンジニアリングにおける日米の第一人者を一同に集め、「進化する標的型攻撃。ヒューマンハッキングの実態」と題したセミナーを主催いたしました。当該セミナーでは、経済産業省担当室長によるご挨拶や米国大使館商務部等多数のご後援を頂き、また定員を大幅に上回る方にご来場をいただくなど、大盛況のうちに終了することができました。

当事業年度は引き続き「セキュリティ・プラス」のポジショニングを築くためのマーケティング活動として先行投資を進めてまいります。

業績につきましては、売上高は1,584百万円（前年同期比8.5%減）、営業利益は19百万円（前年同期比83.7%減）、経常利益は22百万円（前年同期比81.8%減）、四半期純利益は9百万円（前年同期比88.4%減）となりました。

なお、当社では事業セグメントをネットワークセキュリティ事業のみとしております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産額は2,449百万円となり、前事業年度末に比べて203百万円減少しました。これは現金及び預金が139百万円及び前渡金が79百万円増加した一方、売掛金が357百万円減少したことなどによるものです。

負債額は463百万円となり、前事業年度末に比べて192百万円減少しました。これは、買掛金が101百万円減少、短期借入金25百万円の返済及び未払金の減少が54百万円あったことなどによるものです。

純資産額は1,986百万円となり、前事業年度末に比べて10百万円減少しました。これは、四半期純利益の計上9百万円と、利益剰余金を19百万円配当したことなどによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月17日付「平成25年3月期決算短信（非連結）」にて公表した通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,107,845	1,246,870
売掛金	991,077	633,271
商品及び製品	86,523	51,706
仕掛品	7,601	860
貯蔵品	6	—
前渡金	34,394	113,612
前払費用	17,582	19,767
繰延税金資産	24,600	22,789
その他	22,990	3,845
貸倒引当金	△79	△19
流動資産合計	2,292,541	2,092,704
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	50,965	52,338
工具、器具及び備品（純額）	162,252	158,862
土地	1,314	1,854
建設仮勘定	1,095	—
有形固定資産合計	215,627	213,055
無形固定資産	10,511	8,248
投資その他の資産	134,375	135,980
固定資産合計	360,514	357,285
資産合計	2,653,055	2,449,989

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	232,966	131,151
短期借入金	125,000	100,000
未払金	102,154	47,843
未払費用	34,869	30,522
未払法人税等	24,715	11,510
前受金	273	665
預り金	9,004	8,708
前受収益	4,143	4,709
賞与引当金	40,648	39,102
その他	887	8,472
流動負債合計	574,662	382,686
固定負債		
退職給付引当金	81,805	81,144
固定負債合計	81,805	81,144
負債合計	656,468	463,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,110	771,110
資本剰余金	705,200	705,200
利益剰余金	543,992	533,977
自己株式	△22,890	△22,890
株主資本合計	1,997,412	1,987,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,656	△3,654
評価・換算差額等合計	△3,656	△3,654
新株予約権	2,830	2,415
純資産合計	1,996,586	1,986,158
負債純資産合計	2,653,055	2,449,989

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,731,739	1,584,286
売上原価	1,086,772	1,032,007
売上総利益	644,966	552,278
販売費及び一般管理費	526,130	532,854
営業利益	118,836	19,424
営業外収益		
受取利息	1,170	131
為替差益	1,457	646
補助金収入	1,047	1,732
その他	725	752
営業外収益合計	4,400	3,263
営業外費用		
支払利息	541	427
自己株式取得費用	206	—
その他	—	1
営業外費用合計	748	428
経常利益	122,488	22,258
特別利益		
新株予約権戻入益	—	415
特別利益合計	—	415
特別損失		
固定資産除却損	242	312
特別退職金	—	1,044
特別損失合計	242	1,357
税引前四半期純利益	122,246	21,316
法人税、住民税及び事業税	26,890	9,717
法人税等調整額	13,657	2,103
法人税等合計	40,548	11,821
四半期純利益	81,698	9,495

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	122,246	21,316
減価償却費	44,377	41,904
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△42	△60
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,169	△1,545
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,694	△661
受取利息	△1,170	△131
支払利息	541	427
為替差損益(△は益)	△56	1,159
有形及び無形固定資産除却損	242	312
売上債権の増減額(△は増加)	531,264	357,806
たな卸資産の増減額(△は増加)	△13,027	41,564
仕入債務の増減額(△は減少)	△193,009	△101,814
前渡金の増減額(△は増加)	△1,332	△79,218
未払金の増減額(△は減少)	△74,580	△46,895
その他	△75,450	21,207
小計	336,527	255,370
利息及び配当金の受取額	1,170	131
利息の支払額	△477	△430
法人税等の支払額	△84,205	△22,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	253,015	232,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△103,069	△42,891
無形固定資産の取得による支出	△438	△1,565
有形固定資産の売却による収入	5,241	—
差入保証金の差入による支出	△1,800	—
会員権の取得による支出	△12,290	△3,466
その他	—	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,356	△47,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△17,221	—
短期借入金の純増減額(△は減少)	25,000	△25,000
長期借入金の返済による支出	△15,000	—
新株予約権の発行による収入	2,660	—
配当金の支払額	△19,448	△19,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,009	△44,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	△1,159
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	116,707	139,025
現金及び現金同等物の期首残高	1,038,661	1,107,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,155,368	1,246,870

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。